

佐野市景況レポート

令和2年10～12月期



佐野商工会議所
〒327-0027 佐野市大和町 2687-1
TEL 0283 (22) 5511 FAX 0283 (22) 5517
HP <http://www.sanocci.or.jp>
E-mail s-cci@sanocci.or.jp
調査協力：佐野市あそ商工会

《 概 況 》

業況は改善しつつあるが、緊急事態宣言により先行き下振れか

【 令和2年10～12月期 実績 】

全業種業況 DI 指数は▲40.5、前期（9月期）比+9.1ポイントと改善しました。利益 DI 指数▲46.6（前期比+4.7）、売上高 DI 指数▲42.7（前期比+8.3）と3月期（前々期）を底に2期連続の改善となりました。仕入価格 DI 指数 8.9（前期比▲0.5）、販売価格 DI 指数▲7.0（前期比▲1.8）、在庫 DI 指数 0（前期比▲4.5）、設備稼働 DI 指数▲16.7（前期比+8.7）と、仕入・販売価格指数は安定し、在庫及び設備稼働指数は改善していることから業況指数の改善を裏付ける数値が出ました。

【 令和3年1～3月期 見通し 】

全業種業況 DI 指数は▲38.8（前期比+7.3）と、依然厳しい業況ですが、今後3ヶ月間も改善する予想をしています。売上高 DI 指数▲36.7（前期比+5.8）、仕入価格指数 6.3（前期比+0.7）、販売価格指数▲8.4（前期比+0.5）と、今後も売上高 DI 指数は改善し、仕入・販売価格指数の安定を予想しています。

【 事業所等の景況コメント他 】

景況に関するコメントをみると、多くの業種において『新型コロナウイルスの感染拡大による受注・売上高の大幅減少、先行き不安・・・』等が多く記載された。特に、コロナ地獄の様相を呈している飲食業において、『多角化による収入の確保』、『頑張ることをやめて「踏ん張る」』とのコメントを頂きました。『変えることができるものは変えていく。変えることができないものは「自身の心・考え方」を変えて生き残っていく覚悟』が感じられました。

〔佐野市内における業況天気図〕

	実 績（令和2年10～12月期）		見通し（令和3年1～3月期）	
業 況	▲40.5		▲38.8	
売 上 高	▲42.7		▲36.7	
販 売 価 格	▲7.0		▲8.4	
仕 入 価 格	8.9		6.3	
労 働 力	▲15.5		—	—

* 天気図の説明
（数字は DI 値）
・ 仕入価格、販売経費、在庫は DI 値をマイナス評価

晴れ	薄日	曇り	小雨	雨
26 以上	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26 以下

調査協力：OKコンサルティング 代表 岡野 清（中小企業診断士）

☆ 業況について（令和2年10～12月期実績）

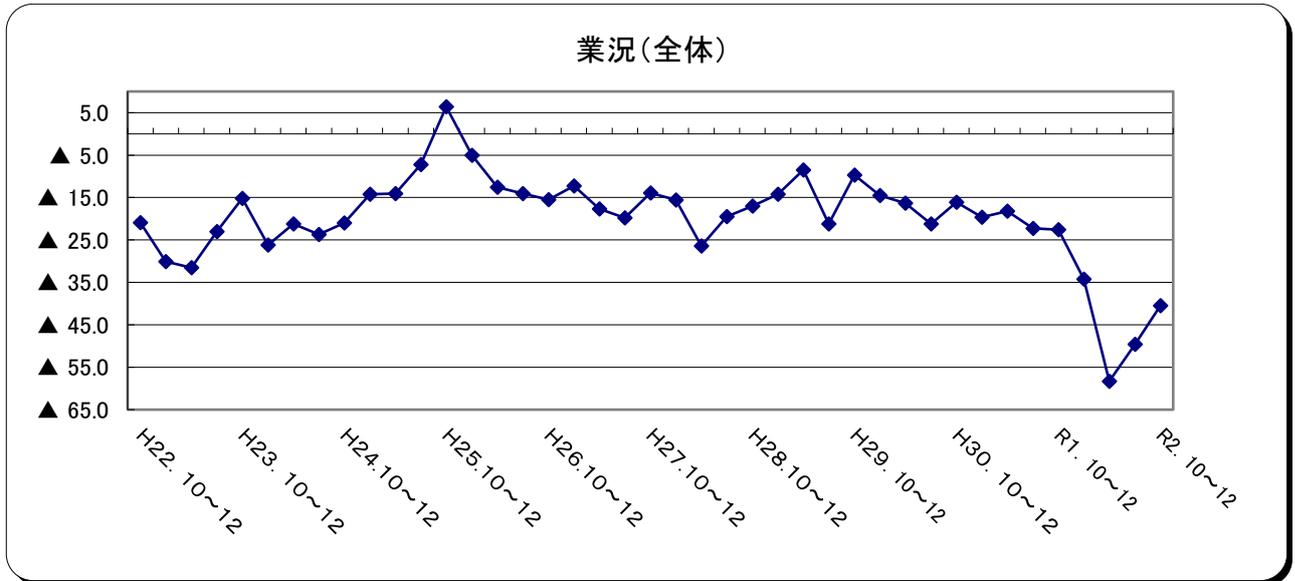


全業種DI指数▲40.5、前期比9.1ポイント上昇

業種別DI指数（上位5業種）

- ①建設業 3.3ポイント、②その他の製造業▲7.7ポイント、③設備業▲12.5ポイント、
- ④卸売業▲25.0ポイント、⑤サービス業▲40.5ポイント

良い
↑
悪い



☆ 原材料仕入価格・仕入価格について（令和2年10～12月期実績）

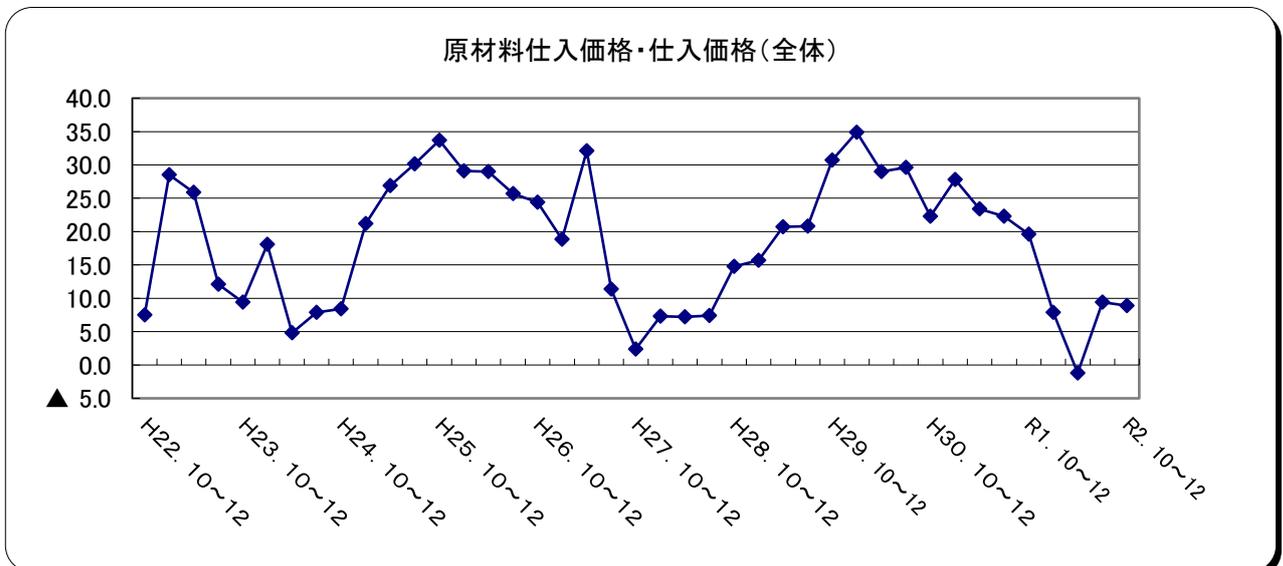


全業種DI指数8.9、前期比▲0.5ポイント低下

業種別DI指数（上位5業種）

- ①卸売業 36.0ポイント、②食品製造業 23.1ポイント、③機械・金属製造業、小売業（飲・食料品）11.1ポイント、④サービス業 10.6ポイント、⑤飲食店 8.3ポイント

上昇
↑
下落



☆ 売上高について（令和2年10～12月期実績）



全業種DI指数▲42.7、前期比8.3ポイント上昇
業種別DI指数（上位5業種）

- ①その他の製造業0.0ポイント、②建設業▲14.0ポイント、③卸売業▲26.1ポイント、
- ④サービス業▲36.0ポイント、⑤設備業、食品製造業▲39.1ポイント

増加
↑
↓
減少



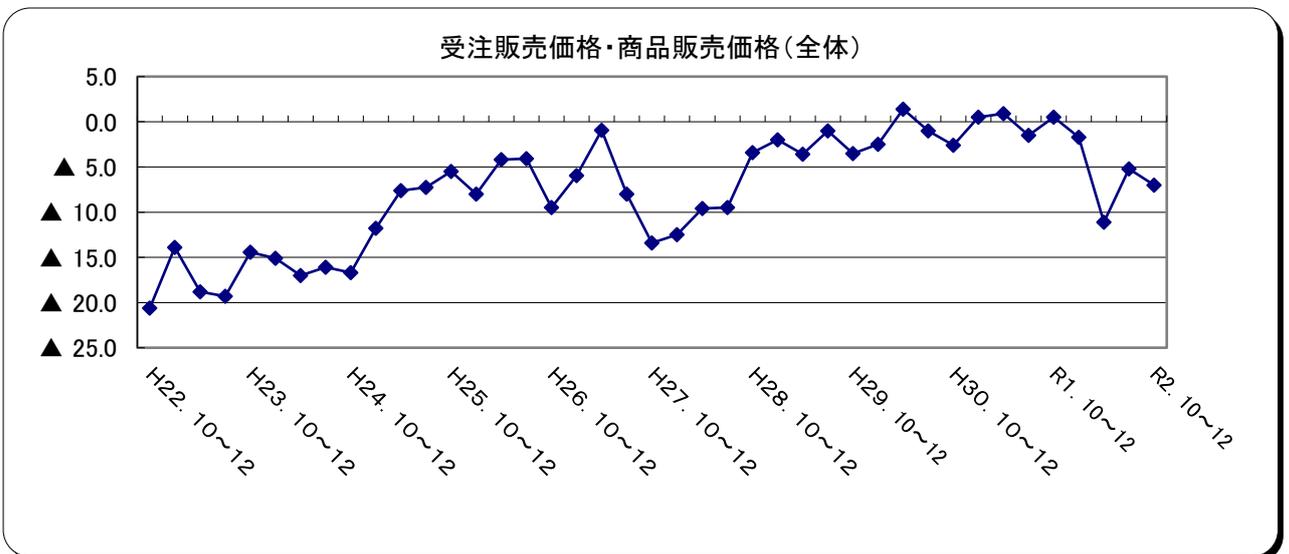
☆ 受注販売価格・商品販売価格について（令和2年10～12月期実績）



全業種DI指数▲7.0、前期比▲1.8ポイント低下
業種別DI指数（上位5業種）

- ①小売業(飲・食料品)5.5ポイント、②サービス業3.5ポイント、③設備業、食品製造業、卸売業0.0ポイント、④建設業▲3.0ポイント、⑤機械・金属製造業▲7.5ポイント

上昇
↑
↓
下落



☆ 製品（材料）在庫・商品在庫について（令和2年10～12月期実績）

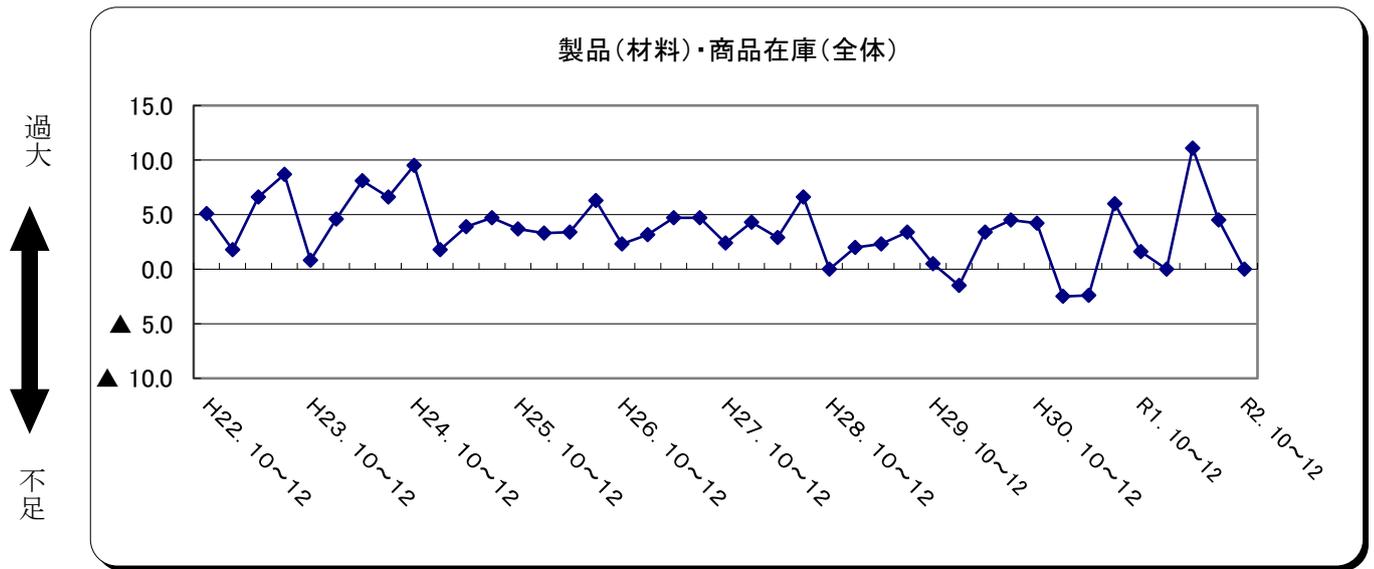
天気図



全業種 DI 指数 0.0、前期比▲4.5ポイント低下

業種別 DI 指数（上位5業種）

- ①化学・プラスチック製品製造業 14.0ポイント、②小売業（飲・食料品）5.5ポイント、③飲食店 4.0ポイント、④機械・金属製造業 3.8ポイント、⑤建設業、設備業、繊維品製造業、その他の小売業（大型店含む）0.0ポイント



☆ 利益状況について（令和2年10～12月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲46.6、前期比 4.7ポイント上昇

業種別 DI 指数（上位5業種）

- ①その他の製造業▲7.7ポイント、②建設業▲23.6ポイント、③卸売業▲30.6ポイント、④食品製造業▲31.9ポイント、⑤設備業▲39.1ポイント



☆ 資金繰りについて（令和2年10～12月期実績）

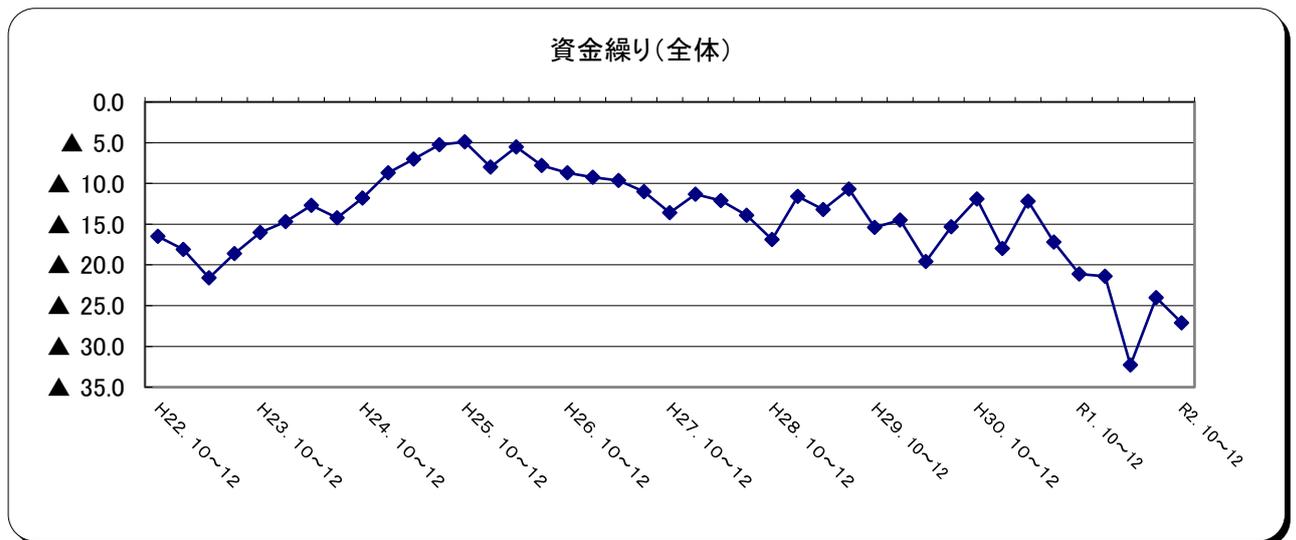


全業種 DI 指数▲27.1、前期比▲3.1ポイント低下

業種別 DI 指数（上位5業種）

- ①卸売業▲5.7ポイント、②建設業▲6.4ポイント、③その他の製造業▲15.8ポイント、④機械・金属製造業▲19.0ポイント、⑤設備業▲19.1ポイント

楽
↑
↓
苦しい



☆ 労働力について（令和2年10～12月期実績）

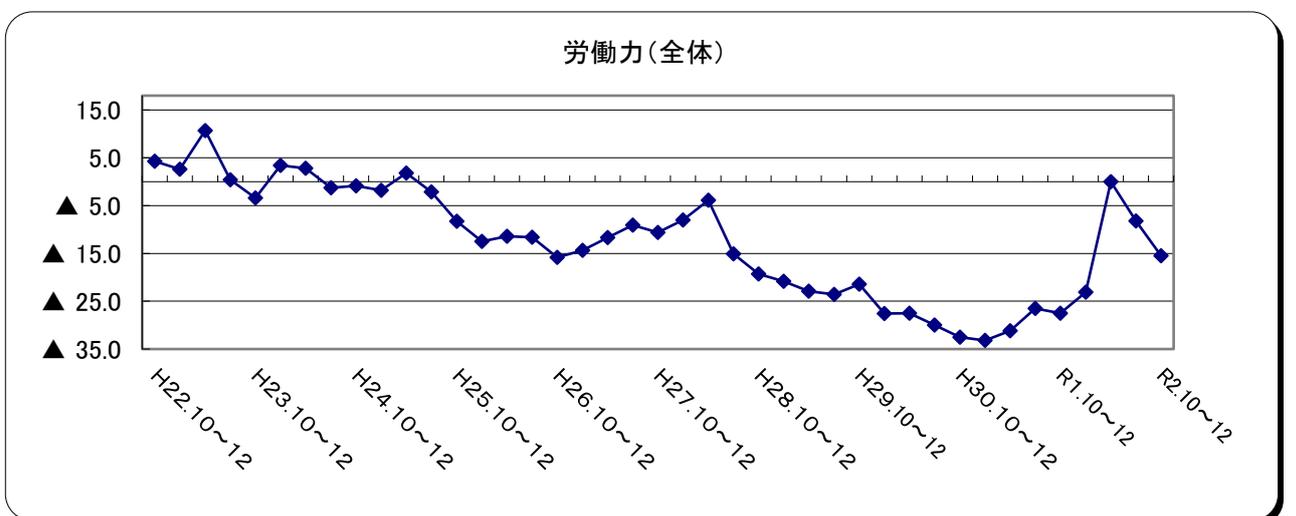


全業種 DI 指数▲15.5、前期比▲7.3ポイント低下

業種別 DI 指数（上位5業種）

- ①繊維品製造業 18.4ポイント、②機械・金属製造業 3.9ポイント、③飲食店 0.0ポイント、④化学・プラスチック製品製造業▲3.5ポイント、⑤小売業(飲・食料品)▲11.1ポイント

過剰
↑
↓
不足

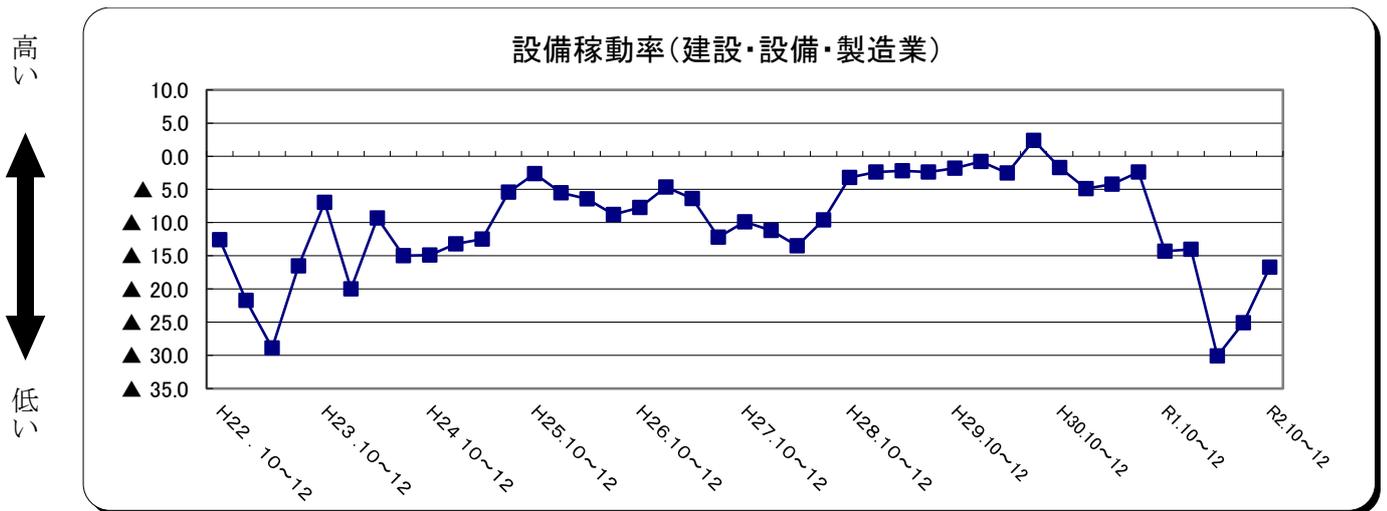


☆ 設備稼働率について (令和2年10~12月期実績)
(建設・設備・製造業関係)



全業種 DI 指数 ▲16.7、前期比 8.4 ポイント上昇
業種別 DI 指数 (上位 5 業種)

- ①建設業 0.0 ポイント、②設備業 ▲18.4 ポイント、③機械・金属製造業 ▲23.1 ポイント、④繊維品製造業 ▲26.1 ポイント、⑤食品製造業 ▲31.9 ポイント

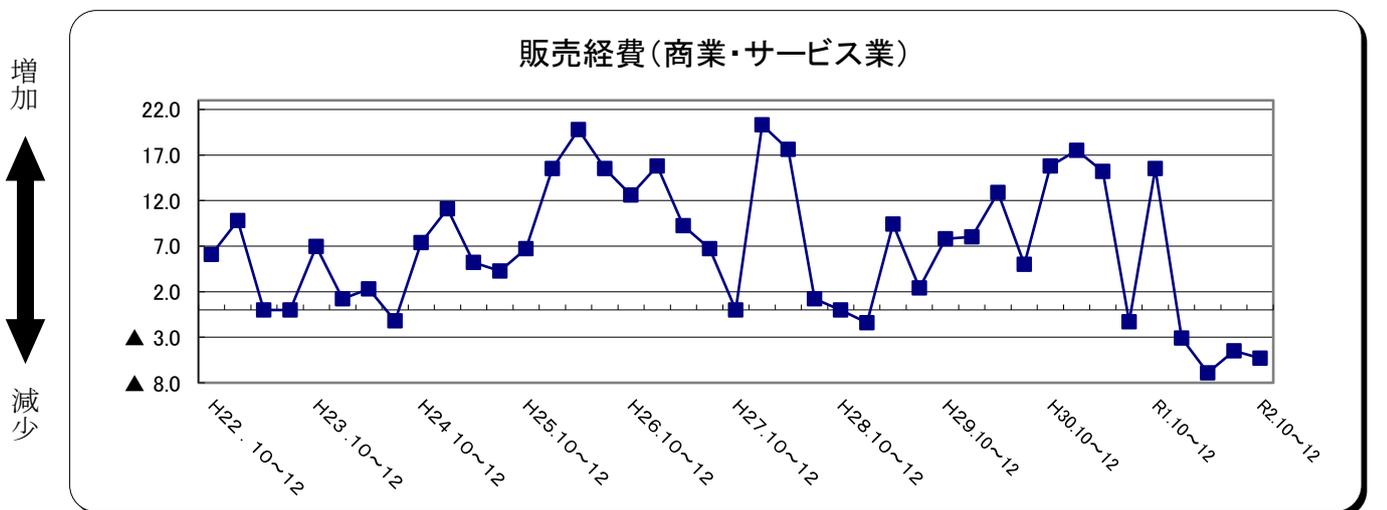


☆ 販売経費について (令和2年10~12月期実績)
(商業・サービス業関係)



全業種 DI 指数 ▲5.3、前期比 ▲0.8 ポイント低下
業種別 DI 指数 (上位 5 業種)

- ①卸売業、小売業(飲・食料品)0.0 ポイント、②その他の小売業(大型店含む)、サービス業 ▲7.1 ポイント、③飲食店 ▲9.4 ポイント、



☆ 今後3ヶ月先（令和3年1~3月期の見通し）の原材料仕入価格・仕入価格について

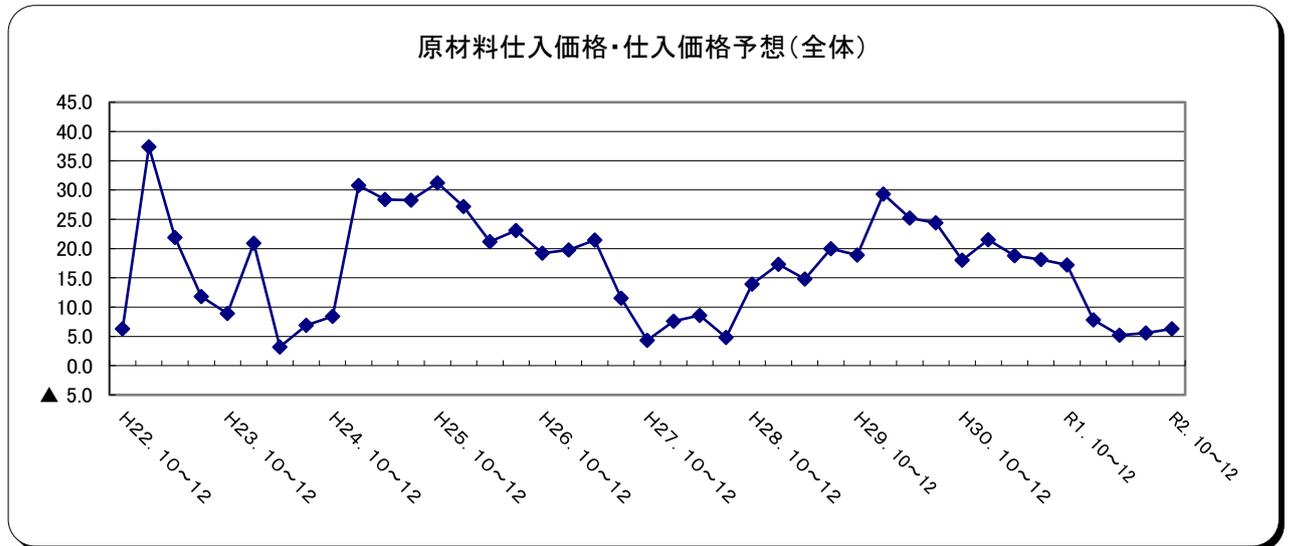


全業種DI指数 6.3、前期比 0.7ポイント上昇

業種別DI指数（上位5業種）

- ①卸売業 23.1ポイント、②食品製造業 11.1ポイント、③その他の小売業(大型店含む) 10.8ポイント、④建設業 9.3ポイント、⑤飲食店 8.3ポイント

上昇
↓
下落



☆ 今後3ヶ月先（令和3年1~3月期の見通し）の受注販売価格・商品販売価格について



全業種DI指数▲8.4、前期比 0.5ポイント上昇

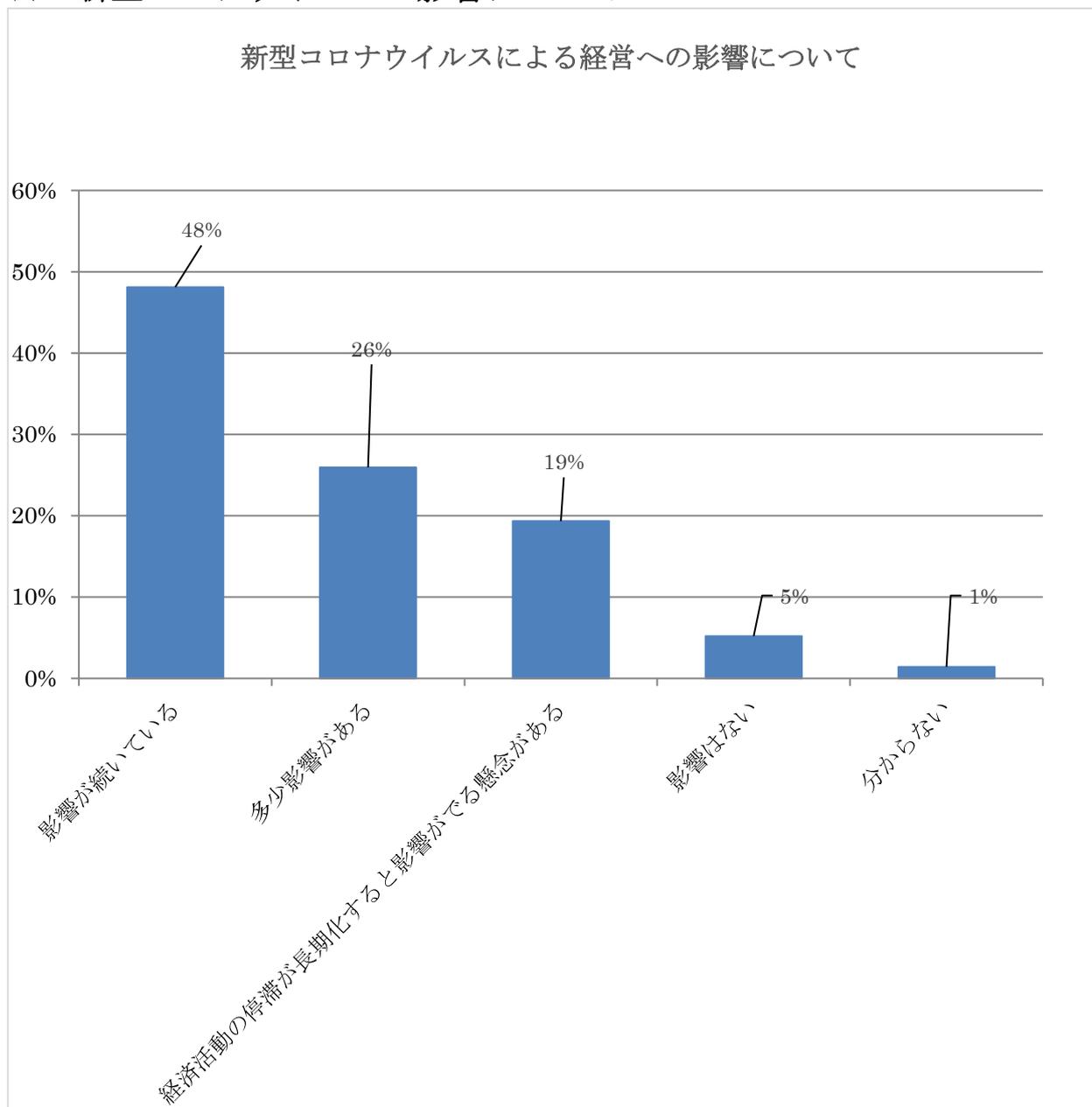
業種別DI指数（上位5業種）

- ①食品製造業、機械・金属製造業、小売業(飲・食料品)、サービス業 0.0ポイント、②卸売業▲5.5ポイント、③建設業▲6.4ポイント、④その他の製造業▲7.7ポイント、⑤飲食店▲8.1ポイント

上昇
↓
下落



☆ 新型コロナウイルスの影響について



☆ 市内各事業所からの景況に関するコメント ☆

※景況調査にご協力いただきました事業所のうち、「景況に対するコメント欄」にご記入いただいた内容を、そのまま掲載しております。

建設業

- ・災害復旧工事の完成に注力している。
- ・当社は建築業、林業を生業にしていますが、木材に関する事業を多角的に行っていきたいと思います。
- ・今後の先行きは未定です。
- ・景気は悪いです。取引業者の値上げが相次いでいますし、元請け業者は1単価の値下げをしてくるので。
- ・コロナの影響により来年の公共事業もかなり減少傾向にあるとおもいます。先行不透明感があります。
- ・先行き不安、コロナ禍で今後もっと経済停滞して行きそうで。
- ・県外からのお客様が佐野市に打ち合わせのための来場ができず、工事が延期になった物件が2件ありました。
- ・来年コロナの影響がいつまで続き仕事への影響が出るのかが不安。
- ・コロナ感染者が増え続けると現場での作業ができなくなる可能性がある。
- ・民間からの新規工事物件数が少ないと感じています。単価が向上しないので、各種保険や消費税の割合は重く感じられます。

設備工事業

- ・今まではどうにか持続しておりますが、この先を考えると不安があります。
- ・今後について1月、2月先の予定(受注)が見えていない不安がある。

繊維品製造業

- ・コロナの影響は、当分続くので大変だと思う。
- ・未だ先が見えてこないなので、コロナウイルスが早く終息するのを願うだけです。景気は来年にかけて悪くなりそうです。

食品製造業

- ・政府の対応がケチすぎる。補償できないのですから各税金、社保など免除してほしい。政府はもっと国民目線で考えろ！！
- ・コロナウイルスの影響により品薄の状況が続いており、休日出勤等にて対応しています。
- ・佐野はお正月が最も人出の多いシーズンですが、コロナの件で先行きが見えずどうにもなりません。耐える…本当に厳しい…でも前を向いて行くしかありません。
- ・G o T o トラベル停止でコロナを終息できるのか？
- ・いつまでコロナの影響が続くのか一層の対策が必要になっており、利益にも影響がどこまであるか見通しが厳しい状況です。
- ・業況を「良い」と答えたが昨年の被災後に比べたら良いためそう回答したが、被災に続きコロナとなり当面は前年比という言葉が比較対象にならない。個人的な感覚だが佐野市内はコロナの影響よりも被災の影響の方が大きいように感じる。製造業に身をおく人間だからそう思うのかもしれない。

機械・金属製品製造業

- ・今年もあと20日余りでおわるが、この一年間は動きのない動かない一年だったと思う。コロナも終息せず、先が見えず、来年は少しでも明るい方向へと進んで欲しいと思う。「G o T o トラベル」はやめて欲しい！！
- ・新型コロナウイルス感染防止策を講じて生産活動をしているが、クラスターが発生した場合は生産が停滞する恐れがあるため、発生防止に注力している。
- ・昨年よりは受注10%減。輸出が13台→8台に減少。

- ・お客様の決算に向けての受注増があるように感じる。3月決算後の受注の増減を心配している。

化学・プラスチック製品製造業

- ・中長期の設備投資がコロナ長期化予想でおさえ気味、単発物も少なくなっているが、中長期物(2000~5000万)が減っているので売上減少。
- ・年明けは受注が多くなる見通し。
- ・会社が(運送部・加工部)にわかれているので、どちらかが悪くどちらかが良い。
- ・8月の売上高を底にして徐々に回復はして来ているが、前年比20%以上の減少は続いている。
- ・入荷数減少→生産調整しています。コロナの影響まだ続いています。
- ・景気の先行きが見通せず、これから就職を控えている学生がかわいそう。
- ・建設業(土木工事)は景気がよさそうですが、うまくバランスが取れないものでしょうか？

その他製造業

- ・6~9月はコロナ影響が大きかったが10月から少しずつ回復している。来年1~3月は家具関係の需要期でもあるので、また従業員も増える予定で良くなると思う。来月後半は不況になる。
- ・コロナウイルスの影響は徐々に出て来ていると思われる。前年比で少しずつ出荷が落ちてきている。
- ・10~12月はなんとか売上げを維持することが出来ましたが、近頃のコロナ再拡大を受け今後はより厳しくなりそうです。

卸売業

- ・輸出入がコロナウイルスにより不安定になっている。商品の輸出・輸入に遅れがあり売上に影響。イベント等もなくなり商談が少なくなった。
- ・11月の売上はかなり悪いでした。12月に入りいくらか上向きかも。来年値上げのメーカーもあり。

小売業(飲・食料品)

- ・人の動きが少なければ売上は減少する。世の中も人も変わって来ているようです。来年が不安です。
- ・会合、イベント注文無し。
- ・個人店への支援が必要。
- ・コロナの影響が速くよくなってほしい。
- ・コロナウイルスの影響で、まだ2ヶ所程納品がはじまらないのでたいへんです。

その他の小売業(大型店含む)

- ・先行き不透明です。早く平常営業に戻れる日が来る事を願っています。
- ・年々人通りが少なくなる。
- ・8月までは現状維持でしたが、9月10月と売上が下落で苦しいです。1/2にはなりませんので、継続資金が申請出来ず資金が底をつき困っています。
- ・各種イベントが減ったお陰で売上が減少しました。
- ・お客様自体が自粛で来店数が少ないが、開けていれば1日4~5名は来て頂いています。早く少しでも終息すれば良い。
- ・コロナウイルスの感染状況で客数にも影響は出ています。感染防止対策もしっかり実施しながら、景況が好転することを願うしかできないことはもどかしく思います。できる事をしっかりやっていきたいと思えます。
- ・税込みで注文する方が増えている。
- ・飲食店からの注文がいちじるしく減少。イベント用品売れず。
- ・音楽関係のイベントはまだまだ難しいです。

- ・新型コロナウイルスの影響で客数が非常に少ない。
- ・売上減少のためにもう一度補助金を出してもらいたい。
- ・地域にコロナが出ると人があつまるところなので影響が出てしまいます。
- ・年末年始のコロナの影響が心配です。
- ・まだまだ元の状態には戻っておりません。
- ・コロナの為に外出する人が少ない為ガソリンの売上が減少している。

飲食店

- ・できるかぎり経費を削減して頑張るだけ。
- ・忘年会がほぼ0。
- ・飲食店なので影響が大きい、特に忘年会・新年会等の予約なし。昨年の1月～8月まで今年の1月～8月まで売上げ大巾ダウン。いつも大変お世話様になっています。ありがとうございました。
- ・来年もコロナが終息するとは思えないので、多角化による収入の確保を急ぎたい。
- ・コロナは切り離して経済活況の再開。ワクチンの早期供給に期待大。
- ・予想不能、とにかく生きぬく為に頑張ります。
- ・トータルとしては売上減ですが、波が激しく仕入れが難しい状況。結果廃棄ロスは増加しています。
- ・県外からのお客様の減少が目立ちます。
- ・過去最低売上の3～5月に比べると売上共に上昇してきましたが、例年に比較すると予約なども減少し元に戻ることは当面ない様に思えます。11月12月に入り市内でのコロナ患者が増えつつあるので、また売上が減少するとおもいます。
- ・抗う事のできない状況に不安が強まりますが、頑張る事をやめて「踏ん張る」しかありません。
- ・先行き不安です。
- ・新型コロナウイルスの影響が大きく不安と焦りがあります。来年こそ不安から安心に変わって1日も早くお客様が戻ってくるのを祈りたいと思います。

サービス業

- ・フォトウエディングなどの営業形態が不可能な為、結婚式ができるようになるまで厳しいと思います。
- ・全体、県レベル、個人との認識がずれている。
- ・祝い行事、行楽がほとんどないので写真にする事が少なくなって、お客様がかなり減少しています。
- ・多少慎重な動きはありますが、良い物があれば購入するという感じでした。
- ・いまのところ特にかわりありません。
- ・新型コロナの影響で営業活動が進まず一日も早く終息する事を祈るだけです。
- ・飲食店や鉄道関係の計画がコロナの影響もあり中断している。
- ・令和2年3月から9ヶ月間売上が前年対比61%～88%の間で維持している。1ヶ月の売上50%ダウンにも、3ヶ月平均30%ダウンにも当たらず補助金や助成金の対象にもならない。
- ・台風19号型補助金の支援を受け、設備投資出来たおかげでコロナ禍においてもお客様にご来店いただいております。新井さんありがとうございます。
- ・令和2年上半期に比べ動きが出てきた様子。見込み客等の動きがみえ好転に向かう状況がみえる。
- ・コロナウイルスにより宴会(忘年会)予約皆無のため大幅売上減少。婚礼成約のため値引きも止むを得ず利益縮小傾向。
- ・作品展で日頃の成果を発表する機会の喪失により、販売促進(入会者増)のチャンスが少なくなっていると感じています。
- ・今後経済がどうなるのかわからないので、新規雇用するのも難しい状況です。
- ・GOTで宿泊の状況は昨年より良いが、全体的な売上をみると結婚式観光バスともに0の為景気は悪い。
- ・自動車関連業界は現状コロナの影響はさほど無いのかなあとと思いますが、この先2～3年

は不安でいっぱいです。

- 現状では不動産業においてはコロナウイルスによる影響は比較的ゆるやかです。来年や再来年の落ち込みを考えると仕入れを可能な限り行う時期です。
- コロナウイルスが落ち着かないと厳しい。

佐野市景況調査 要項

- 1 調査時期 令和2年10月～12月
- 2 調査業種 佐野市内に本支店を有する建設業・製造業・商業・サービス業・飲食店など290社（内訳：佐野商工会議所地区（旧佐野市）200社、佐野市あそ商工会地区（旧田沼町・旧葛生町）90社）を対象として実施し、212社（回答率73.1%）から回答がありましたものを取りまとめたものです。

(1) 建設業

① 建設業	25社
② 設備工事業	13社

(2) 製造業

① 繊維品製造業	13社
② 食品製造業	14社
③ 機械・金属製品製造業	21社
④ 化学・プラスチック製品製造業	24社
⑤ その他の製造業	10社

(3) 商業・サービス業

① 卸売業	14社
② 小売業（飲・食料品）	14社
③ その他の小売業（大型店含む）	23社
④ 飲食店	19社
⑤ サービス業	22社

3 分析方法[景況動向指数（D I）による]

景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「0」で上限限度は、+100・-100となり、プラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化をあらわしている。

D I 方式は、
$$\frac{3x - 3z}{3x + 4y + 3z} \times 100$$
により算出

x：「良い」「増加」「騰貴」「過多」等の回答企業数

y：「普通」「ほぼ同様」「適正」の回答企業数

z：「悪い」「減少」「下落」「不足」等の回答企業数

- 4 主 管 佐野商工会議所
- 5 調査協力 佐野市あそ商工会
- 6 お問合先 佐野商工会議所経営支援課 TEL（代表）0283-22-5511



佐野商工会議所